

各工法の比較検討が可能です

基礎工法比較表

物件名: ○○○○○○新築工事

工法	スクリーバイルEAZET工法	テノコラム工法	HYPERストレート工法 ($\alpha=363$)
種別	先端羽根付き小径鋼管杭	深層混合処理工法	プレボーリング拡大根固め工法
概要	EAZETは、杭工法としての高い性能、メーカー責任施工体制に基づいた信頼性、施工の際のコンパクトさ、時代が求める環境性能、これら4つの特性をコンセプトに、常に製品性能を向上させてきました。住宅地、市街地、狭隘地での杭工事に始まり、既存建物の増改築向け、工場・プラント内での杭施工、エレベーターの増設、鉄道分野、鉄塔向け、耐震補強、免震化向けの杭工法としてなど、建築、土木のさまざまな分野で活躍しております。	テノコラム工法とは、セメント系固化工材液を地盤に注入しながら土と混合攪拌することによって、テノコラム(ソイルセメント)を築造することです。混合攪拌装置を回転搬送すると同時に、先端部から固化工材液を注入し、土と固化工材液を機械的に混合攪拌します。 また、固化工材液はプラント設備により、水とセメント系固化工材を混練りして造られます。このように、築造されたソイルセメントが固化反応によってテノコラムとなります。そして周辺土をいれ替えることがないので地盤に良くなじみます。	全掘削工程が同径のストレート掘削工法で、掘削装置のヘッド、スクリーユおよび攪拌ロッドを用いて掘削液を吐出しながらプレボーリングを行い、掘削孔を築造。同径にて所定の深度まで掘削した後、同配合の根固め液・杭周固定液を注入し、杭を自沈または回転により所定の支持層に1D以上挿入する工法。高支持力を得るための専用下杭を使わず、標準の既製コンクリート杭を使用するシンプルなプレボーリング系高支持力工法である。
参考図	<p>【材料の取り扱い】 材料の取り扱いが容易で、現場での搬入・搬出が容易です。 【施工の簡便性】 施工が簡便で、狭小な現場でも施工が可能です。 【掘削液の吐出】 掘削液の吐出が容易で、掘削がスムーズに行われます。 【攪拌の効率】 攪拌が効率的で、均質な土壌が得られます。 【環境への配慮】 騒音・振動が少なく、周辺環境への配慮が容易です。</p>	<p>施工手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 掘削機を回転させながらセメント系固化工材液を注入し、土と混合攪拌します。 2. 掘削機を回転させながらセメント系固化工材液を注入し、土と混合攪拌します。 3. 掘削機を回転させながらセメント系固化工材液を注入し、土と混合攪拌します。 4. 掘削機を回転させながらセメント系固化工材液を注入し、土と混合攪拌します。 5. テノコラムの完成です。 	
杭実長(改良長)	○m	○m	○m
明細	φ267.4 DW700 L=○m	φ1200 L=○m	φ350 L=○m
	φ216.3 DW550 L=○m	φ1200 L=○m	φ400 L=○m
	合計	合計	合計
工期(参考)	搬入から搬出まで○○日間	搬入から搬出まで○○日間	搬入から搬出まで○○日間
納期(参考)	○～○週間	○週間	○ヶ月
搬入車両	少ない	やや多い	多い
見積価格(税別)	¥○○○○○○	¥○○○○○○	¥○○○○○○
残土・泥水(産廃)	0m ³	○○○m ³	○○○m ³
残土処理費(参考)	¥○○○○○○	¥○○○○○○	¥○○○○○○
合計金額	¥○○○○○○	¥○○○○○○	¥○○○○○○
総合評価	×	○	×
備考		※発生残土の処理費用は¥○○○○○/m ³ で見込んでいます。	※発生残土の処理費用は¥○○○○○/m ³ で見込んでいます。

株式会社オムテック

さまざまな工法にて比較検討し最適な工法をご提案致します。